

西村大臣の会見概要（関連部分のみ）

日時：令和2年6月30日（火）16:35～17:07

場所：合同庁舎8号館1階S101・103 会見室

（大臣）ＴＰＰ１１について申し上げます。本日、１４時半から約３０分間、オーストラリアのバーミンガム貿易・観光・投資大臣と電話会議をいたしました。

アフター・コロナにおけるＴＰＰ１１の意義を中心に、幅広く意見交換を行いました。３点について中身、今後の取り組みなど共有をしたところであり、まず、一つ、特に、経済回復のこの局面において、ＴＰＰ１１等を通じた自由貿易の推進が重要であり、ＴＰＰの高いレベルのルールを受け入れる国をできるだけ広げていくことが重要であるということ、二点目、ＴＰＰ１１がサプライチェーンの強靱化やデジタルの実装等の観点から、アフター・コロナの世界経済を進化させる上で重要な役割を担いうること、三点目、また、８月の第３回ＴＰＰ委員会の成功に向け、引き続き日豪で緊密に連携をしていくこと、こうしたことを共有をいたしました。

日本としては、ＴＰＰの主要なパートナーであるオーストラリアと、今後でもありますね、特にこのWithコロナ、ポスト・コロナ、この時代に、緊密に連携をとって対応したいというふうに思っております。

※記者からの質問はなし。

（以上）